スマートコアファシリティー推進機構

スコップ NEWS LETTER

第28号

2024年4月17日

～新たに3台の機器が共用機器に加わりました～

凍結組織切片作製装置

サクラファインテックジャパン(株)製
ティシュー・テックポーラD型

凍結した生体組織等を薄切する装置です。
低温での作業のため、試料へのダメージが軽減され、光学顕微鏡等の凍結切片を作製することができます。
庫内温度設定範囲　：-10°C～-35°C
試料台温度設定範囲：-10°C～-50°C
薄切厚設定範囲　　：1～99 μm
薄切方式　　：手動
最大試料サイズ　　：φ48.5 ㎜
設置場所：府中キャンパス
　　遺伝子実験施設西棟1FW8a室

質量分析装置

Thermo Fisher Scientific(株)製
Orbitrap Exploris 480 FAIMS付 LC-MS/MS

プロテオミクスに最適なFAIMS（Field Asymmetric Ion Mobility Spectrometry)インターフェイスの搭載により、ハイスループットで生体高分子の同定・定量・構造解析を可能とします。
設置場所：小金井キャンパス
　　BASE本館2F 214号室

凍結乾燥装置

東京理化器機(株)製　**凍結乾燥装置 FD-1型**

試料を凍結させたまま、真空中で水分を昇華させ、熱を加えずに常温で乾燥させることができます。
電顕試料作製においては、*t*-ブチルアルコール凍結乾燥法にも利用可能です。
設置場所：府中キャンパス
　　遺伝子実験施設西棟1FW7a室

これらの機器をご利用希望の方は窓口担当scoop-groups@go.tuat.ac.jpまでお問合せ下さい.